

◎大雨災害による道路の修繕と今後の対策について  
**質問** 大雨により崩落した雪印メグミルク工場の近



富樫 奏さん

らし」体験を提供する公共施設を設置し、町のホームページで情報発信をしている。移住促進住宅は幌延市街地と間寒別市街地にあり、農村部への設置については利便性を考慮しながら検討中。ホームページ上で入居資格や間取り、内装の画像を提供しているが、使いやすさや情報の見つけやすさの改善が必要。

近年、事業所で働く外国人の移住は増加している一方、移住者の増加にはつながっていない。今後は問題点を把握し、効果的な取り組みを進めたい。

◎こども議会の質問、提案に対する実現度について  
**質問** これまでのこども



いづき 樹さん

くの道路は、いつごろ修繕されるのか。また、今後同じことが起こらないように対策を考えているのか。

**答弁** 8月の大雨により崩落した「町道幌延1号線」は、崩れやすい箇所の強度を増す設計にし、来年の3月下旬に完成予定。今後の対策は、どうすれば効果的に浸水被害を防ぐことができるか詳しく調査する。

接続河川を管理者する北海道や国土交通省、周辺の土地所有者などとの協議が必要で、結論が出るまでには長い時間を要するが、安心して生活できるよう、しっかり取り組みたい。

議会でも出た質問や提案のうち、実際に町の取り組みとして実現したものがないのか。その内容を私たちが知ること、どのような意見が町を動かしたのかを学ぶことができ、今後のこども議会での質問を考える際にも大変参考になると思う。

**答弁** こども議会は昨年度までの8回の開催で、延べ139件の質問や提案が出された。その中で、ブロック歩道の段差解消や道路破損箇所の修繕、高齢者の買い物や通院に関する交通手段の確保、共進会場トイレの水洗化、設置が決定したポケモンのキャラクターを印刷したマンホール「ポケふた」などが挙げられる。また、これまで提案された飲食店やカフェの整備に関しては、現在計画検討が進められている多世代交流施設の整備で活かし、イベント開催でのアイデアが

◎中高生の遊び場について  
**質問** 中高生の遊び場を作ってほしいという要望が過去に何回か出ている。高額の予算が必要で、簡単にできないとは承知しているが何回も同じ要望が出てい



ふじかど 蒼太さん

検討材料になったりしている。提案の全てが実現できれば理想だが、限られた予算の中、事業を行うには住民ニーズや費用対効果の高さが求められ、それらを考慮して事業を実施しなければならぬことから、常日頃から感じる不安や不満など、率直な意見はより町政に反映される可能性が高くなる。町民代表の町議会議員に対しても直接意見を出してみてはいかがでしょうか。



山村広場遊具写真

ることはそれだけニーズがあると考える。今の進展と町長の考えを伺いたい。

**答弁** 屋外での遊びは、健全な身体を育み、友人とのコミュニケーションを図る上で大切であり、その中で遊具が持つ影響や効果は大きいと考える。現在、山村広場の遊具は、小さな子供向けで中高校生には物足りない規模と承知している。また、ふるさとの森キャンプ場にある遊具は、老朽化